

古賀市海津木苑運営委員会(2024(令和6)年度4月期) 会議録

1. 日時: 2024(令和6)年4月23日(月)15時00分 開会
2. 場所: 古賀市海津木苑 研修室

3. 出席委員(12名)

委員長	渡 孝二	副委員長	安武 正一
委員	長崎 正幸	委員	智原 和子
委員	平木 尚子	委員	伊藤 康義
委員	簗原 弘二	委員	森 里子
委員	長崎 祐治	委員	野村 哲也
委員	小山 貴史	委員	浦野 英浩

4. 欠席委員(2名)

三好 貴一 委員 三好 収 委員

5. 傍聴者数

なし

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	柴田 武巳	環境課長	石倉 明
海津木苑長	横田 浩一	海津木苑係長	三好 弘実
海津木苑職員	██████████	██████████	

概要

15:00 開会

1. 委嘱書交付
 2. 古賀市あいさつ
 3. 委員長あいさつ
 4. 協議事項
 - 1) 会議録について **資料.1**
 - (1) 2月期運営委員会会議録
 - (2) 4月期会議録署名
- 【質疑・意見】なし

2)海津木苑運営に関する実施状況について

- ・2023(令和5)年度年間処理状況(新・旧) 資料 2-1 資料 2-2
- ・2023(令和5)年度年間処理状況(新・旧合算) 資料 2-3
- ・新旧施設処理状況及び維持管理費比較 資料 3
- ・2019(令和元)～2023(令和5)年度処理状況及び維持管理費比較 資料 4

【質疑】

副委員長 :資料2-2の薬品関係ですが、活性炭が業者負担ということで、これはいつまでなのか。

【答弁】

海津木苑長 :施設の受け渡し条件で、薬品等は満タンで返すことになっている。活性炭は昨年9月から運用が始まり、まだ新しいので3月まで使用し3月に入替えを行った。それ以後は海津木苑の予算で入替えを行う。

【質疑】

副委員長 :ゆくゆくは数値がでるのか。

【答弁】

海津木苑長 :数値はでる。

【要望】

副委員長 :本日、係長から管理運営に関する地元協議の日程調整の件で連絡があったが、この時にもう少し分かりやすい薬品等に関する表を用意していただきたい。もう一つ、廃棄物処理法のセキスイ基準値で地元としても慣れていたが、新施設は下水道放流基準に変わったが、もう少し分かりやすく見比べられる資料を準備していただきたい。

【答弁】

海津木苑長 :承知した。

3)2023(令和5)年度第3回臭気測定結果について 資料 5

- ・臭気測定実施日(2月26日)

【質疑】なし

4)海津木苑施設等啓発について 資料 6

【意見】

副委員長 :区の人権研修の感想で「他校区から5年前に来ましたが部落とかよく理解できませんでした。古賀市の古い歴史を知らないのが

にならないし、分からないというのが正直な感想です」とある。他県から来た組長さんでしたが、これに対しても色々議論した。ただ、あなたの子どもが二人いて、子どもが部落の人と結婚するか携わるとなったらどうするのか聞いたときに気持ちは変わった。これが現状なのかと感じた。今、 も70%は他の市町村から来られた方で町内会を形成しているが、地元としても重い意見と受け止めて、海津木苑受入れもありますし、しっかり人権啓発を発信していかないといけないと重く感じた。意見として申しあげる。

【質疑】

委員

: 福津市の職員が研修に参加したと聞いて、嬉しくもあり、物足りなさも感じた。どういう流れで8名が来られたのか。あと感想の中に「今後福津市における研修についても、ご協力方どうぞお願いいたします」とありますが、これからどんな研修をされるのか。

【答弁】

海津木苑係長

: 例年、福津市のウミガメ課の職員を対象に研修を行っているが、令和7年度から、福津市の啓発を始めるにあたり、市民共同課の部長と学校教育課の職員、人権政策課、人事秘書課、郷育推進課の職員が集まり研修を行った。

【質疑】

委員

: 今話を聞いて教育部局で何か取り上げようとしているのか。

【答弁】

海津木苑係長

: 福津市では、啓発を令和7年度から行いたいということで、学校に話をしており、小学生の施設見学の検討を現在進めているところである。

【質疑】

委員

: 古賀市の四年生施設見学と同様ですか。

【答弁】

海津木苑係長

: はい。

【質疑】

委員

: 承知した。

【質疑】

副委員長

: 小学校関係は準備関係もあるので7年度からになるかもしれないが、まずは、福津市の職員は6年度からできるのではないかと思う。受入れする立場として十二分に取組んでもらうのが必須じゃないかと思う。福津市の担当窓口と協議してもらうことが大事、そ

して色々な場面に広げてもらえば、より一層啓発の重要性を認識していただけるのではないかと。

【補足】

海津木苑係長 : 先日、福津市のウミガメ課から研修を行いたいと連絡があり、5月16日に全部長と関係課長を対象に研修を行う予定としている。

【質疑】

副委員長 : 途中で福津市が受入れを検討願えませんかとということで、地元は賛同したが、これに対しても人権啓発の拠点なので人権啓発に取り組んでくれますかと強く言った記憶が蘇ってきた。最初が肝心なので決して帳面けしやパフォーマンスにならないように令和7年度からやるなら、しっかりした体制で裏方と密に連絡を取りながら進めていただきたい。

【質疑】

委員 : 福津市の職員が運営委員会に入ることはできないのか。

【答弁】

海津木苑長 : 福津市においては、6月に行う管理運営協議には参加するという事で、運営委員会については今のところ申し合わせできていない。まだスタートなので管理運営協議に参加いただいて考えてみたいと思う。

5)2023(令和5)年度施設整備実績及び2024(令和6)年度施設整備計画について

資料7

【質疑】

委員長 : 契約上、瑕疵担保とかないのか。

【答弁】

海津木苑職員 : 3年間の瑕疵担保期間がある。

【質疑】

委員長 : これは対象にならないのか。

【答弁】

海津木苑職員 : 消耗品なので対象外である。

【質疑】

副委員長 : バキュームカーの受入室の手前のアスファルトが早速下がっているの、その辺も目を光らせていただきたい。

【答弁】

海津木苑係長 : こちらでも気がついたので5月18日に修理を行う依頼をしている。

5. 報告事項

・「古賀市海津木苑」周辺整備計画(案)について **資料8**


【質疑】

なし

6. その他

【意見】

委員

: の処理場の代表で運営委員になった、公害がでたことで子どもたちが、いじめに遭い私たち育成会が立上がり、撤去にいたった。それから40年、立派な施設ができた。このことを原点として忘れないでほしい。

【質疑】

委員

: この時期に本来なら食の祭典の立ち位置とか、こういう風に発信していきますとか、参画とか企画はないのか。

【答弁】

海津木苑長

: 食の祭典については施設も新しくなり、今、職員で頭を捻っている最中だ。観光協会からも施設を使用させて欲しいとの依頼がきているので啓発もしっかりやっていきたい。

16時15分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和6年5月26日

委員長

委員長の指名する出席委員